

# いま!この一冊!



『10代の「めんどい」が楽になる本』

著/内田和俊

マンガ/石山さやか

KADOKAWA Y159/ウ

いつの時代も、いくつになっても、人は「生きづらさ」を抱えています。

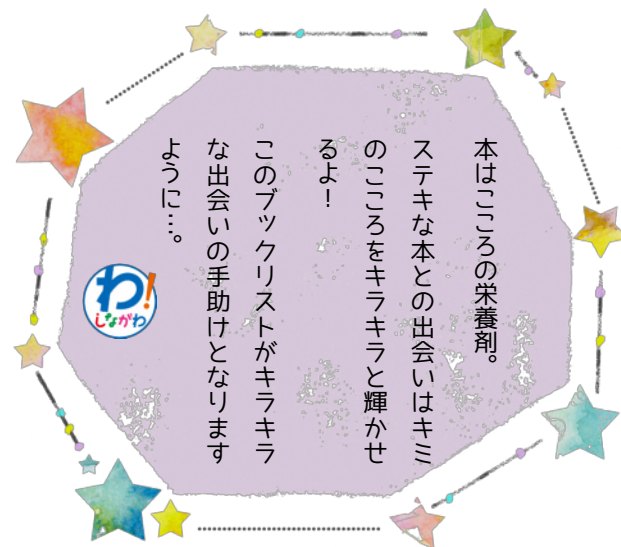
特に10代の皆さんは、「めんどいこと」が次々と目の前にあらわれ、心がザワザワすることも多いでしょう。

たとえば、素直にならなくてはいけない場面で意地をはったり、強がったりして、状況を悪化させてしまったり…。

いつもは自信過剰なのに、決断をせまられると小心者で臆病な自分があらわれて、チャンスを逃してしまったり…。

気持ちを切り替えて前向きになろう! コミュニケーションは大事! そんなことは分かっているけれど、じゃあ具体的に何をしたらいいの?

この本はそんな悩めるあなたを少しでも楽にしてくれるかもしれません。この本を読んで、あなたの「めんどいこと」、少しでも減らしてみませんか?



## 図書館おすすめブックリスト



キラ  
キミのこころに☆めぎを…  
中学生



『スネークダンス』

著/佐藤まどか

小学館 Y913/サ

芸術の都ローマで生まれ育った主人は、古い街並みをスケッチするのが好きだった。しかし、父親が亡くなったことをきっかけに、母と日本に帰国することになる。

住み慣れたローマから東京へ引っ越してきた主人は、街であやしい人物を見かけた。忍者のような真っ黒な服装で、スプレー缶を持ち、メタル板に落書きをしている。そのダイナミックな落書きをみた主人は衝撃をうけて…。

芸術と出会い、喜びや挑戦を見出していく2人の青春物語。

2022年夏号  
編集・発行：五反田図書館

『あの子のことは、なにも知らない』 Y913/7



著/栗沢まり 絵/中田いくみ ポプラ社  
 中学校の一大イベント、卒業祝賀会の実行委員になった美咲と哲太。しかし、クラスで浮いている和也だけが祝賀会で使う写真を提出してくれない。常に完璧を目指す責任感の強い美咲は、そんな和也を許せず、だらしないと責め立てる。しかし、和也には写真を提出できない事情があることを知って…。  
 正しい行いだけが正義なのか？美咲たちは悩みながらも、自分たちの答えを見つけていく…。

『今から身につける「投資の心得」』

10歳から知っておきたいお金の育て方



監修/八木陽子 えほんの杜 Y338/1

投資とは、お金を育てて、より大きな実りを得ること。お金を育てるということは、人生や仕事の選択肢を増やすことに繋がっている。  
 10歳から知っておきたい「お金の育て方」を分かりやすく学べる一冊。学校の教科書では決して教えてくれないお金教育の超・入門書！

『春のウサギ』

著/ケヴィン・ヘンクス Y933/A



訳/原田勝・大澤聡子 小学館

幼い頃に母を亡くしたアミーリア。みんなが私をかわいそうと言う。そんなに私はかわいそう？  
 アミーリアは、陶芸工房で意気投合したケイシーに、亡くなった母に会いたいと打ち明ける。するとケイシーは「あそこにいる女性がお母さんと仮定してみようよ」と提案するのだが、物語は思わぬ方向に転がって…。

『プーさんの戦争 世界一有名なクマのお話』



著/リッダー・マリック、ジョシュ・グリーンハット

絵/ソフィー・アッラコル 評論社 Y933/R

世界中で愛されている「クマのプーさん」。あのプーさんにはモデルがいた！母グマを漁師に殺された子グマが、一人の獣医師と出会い、カナダ軍のマスコットとなる。戦地を避けてロンドンの動物園に預けられたクマは、やがて動物園の人気者となり…。  
 世界一有名なクマのお話。

『夜間中学で学ぶ喜びを求めつづけた世界一幸せな先生』



著/高橋うらら 新日本出版社 Y376/7

夜間中学は、1947年、貧しくて昼間働かざるを得ない子どもたちのために誕生した。今も、様々な理由で義務教育を受けられなかった人や外国人を受け入れている。すべての人に学ぶ権利を保障したい、そのためにも「夜間中学を全国に！」と取り組む一人の先生を通し、学ぶこと、教育の原点とは何か、を考える。

『わたしのアメリカンドリーム』



著/ケリー・ヤン 講談社 93/Y

中国系移民としてアメリカで厳しい生活をしている5年生のミアとその家族。一家は住み込みで、モーターの管理人をすることになる。しかし、オーナーが最悪で、モーターでは毎日驚くような事件ばかり。そんな逆境の中でも、知恵を絞り幸せをつかもうと必死に頑張るミアに勇気をもたらす物語！

『ポーチとノート』



著/こまつあやこ 講談社 Y913/3

17歳の未来の机の引き出しにはポーチとノートが入っている。ノートには、中学の頃からその時感じた気持ちをなんとなく詩にしてこっそりつづっていた。そして、祖母からプレゼントされた生理用品の入っているポーチは、実はまだ一度も使ったことがない。誰にも言えない体の悩みを抱えていた未来だったが、ある日保阪さんに恋をして…。

『ルーミーとオリーブの特別な10か月』 Y933/H



著/ジョン・パワー 訳/杉田七重 小学館

幼くして母と死に別れ、半年前に最愛の父も亡くした12歳の少女オリーブ。会って間もない異母姉のモーディーと新生活を始めることになった。そんなとき、犬好きがこうじて盲導犬の子犬を育てることになる。  
 パピーウォーカーとしての特別な10か月は幸せな時間となるのか？子犬ルーミーの成長を通して、オリーブ自身も成長していく。

『また、同じ夢を見ていた』



著/住野よる 双葉文庫 Y8913/S

学校に友達がいない「私」が出会ったのは、手首に傷がある「南さん」、いつもカッコいい「アバズレさん」、一人暮らしの「おばあちゃん」、そして尻尾の短い「彼女」だった…。  
 幸せとは何か、「私」が出会った4人を通して、その答えを見つけていく物語。